



寄り添い 伸ばす

荒川区立原中学校

# 学校だより

3月号

令和6年3月4日  
荒川区立原中学校  
校長 水井 雅史

## 【好きなものを見つけること】

校長 水井 雅史

椿の花が咲きおわり、校庭の梅の木にメジロが蜜を吸いにやってくると、原中の春を感じます。

保護者の皆様には、学校評価にご協力いただき、ありがとうございました。結果を真摯に受け止め、これからの学校運営に生かしていきたいと思えます。

さて、2月に行われた「みらいラボ」に来てくださった東京オリンピック・女子フェザー級・金メダリストの入江聖奈さんは、「好きなものを見つけて、果敢に挑戦してほしい。たとえうまくいなくても、次の道がきつと開けると思えます。」と好きなものを見つけることの大切さと果敢に挑戦していく勇氣について、力強く教えてくださいました。現在は、ボクシングをやめて、東京農工大学の大学院で、好きだった「カエルの研究」に打ち込んでいるそうです。持たせてもらった「金メダル」の重さと輝きに生徒たちは感動していました。ちなみに、金メダルの重さは556g、雌ヒキガエル3匹分（入江さんのデータによります）だそうです。好きだからこそつらい練習にも耐えて、頑張ることができ、素晴らしい結果に結びついたのだと思います。生徒の皆さんも、ぜひ自分の好きなことを見つけて、自分の目標に向かって、努力してほしいと願います。



### 令和5年度学校関係者評価について

12月に実施した「学校生活についてのアンケート」では多くの皆様にご協力いただき、ありがとうございました。保護者の皆様と生徒の皆さん、教職員からの回答を集計・分析し、学校の自己評価を基に8名の学校評議員の皆様よりご意見・ご助言をいただき、令和5年度「学校関係者評価書」を作成いたしました。学校だよりでは、25個の評価項目の中で、今年度から新しく設定した「原中学びスタイルの推進」について、アンケートの結果を振り返ってみます。

	質問文	あてはまる	あてはまらない
生徒	毎日の授業では、 <b>原中学びスタイル「自分からやる！自分でやる！GOALまでやる！」</b> を意識して学習に取り組んでいる。	64.4%	<b>35.6%</b>
保護者	家庭では、原中学びスタイル「自分からやる！自分でやる！GOALまでやる！」を意識して宿題や課題に取り組んでいる。	93.5%	6.5%
教職員	原中生の目指す姿の実現に向けて、生徒が <b>「分かる楽しさ」・「できる楽しさ」・「学ぶ楽しさ」</b> を実感できる授業を推進している。	92.6%	7.4%

10月に「原中学びスタイル」を策定しました。質問文を比べてみましょう。「自分からすすんで粘り強く学ぶ」生徒の姿を目標にして、教職員は「分かる授業」を推進しています。今回の結果を見ると、約三分の一の生徒は「主体的には勉強ができていないなあ」と思っていることが分かります。私たち教職員は全ての生徒の皆さんが「分かる・楽しい・もっと学びたい！」と感ずることができる授業への工夫・改善に努めていくとともに、来年度は近隣小学校との接続を強化して、「原中学びスタイル」の確立を目指します。（アンケート結果の詳細につきましては、原中ホームページをご覧ください。）

### 防災部から

#### 中学生防災対策会議(第2回)2月2日・あらBOSAI 3月2日

本校の防災部代表として2名が参加しました。防災アプリを使った取組を情報交換したり尾久消防署の方から能登半島地震の被災状況を伺ったりして、防災への関心が高まりました。またあらBOSAI(荒川公園)では、8名で「防災かるた」を担当しました。後半には行列ができるほど興味をもってくれる人が増えて、ボランティアをしながら防災について学ぶ機会になりました。



## みらいラボ 1年(2月3日)

1学年の進路学習の一環として、職業講話『みらいラボ』を行いました。食品卸業『味の松蔵』、サービスロボット開発販売『ソフトバンクロボティクス株式会社』、そして東京オリンピックボクシング金メダリストで今は大学院でカエルの研究をされている入江聖奈さんの3名を講師としてお招きしました。講師の先生方から、学生時代に頑張ってきたことが今の自分につながっていることや、何かに興味をもったら、まず始めてみることの大切さなどをお話していただき、将来のために、中学生の今の時期にどう考え、行動していくべきかを考える良い時間となりました。また、入江さんからは金メダルを全員が触らせていただき、その重みを体感しました。



## ブックトーク1年(2月16日)

2月16日(金)、本校図書館にて町屋図書館職員の方によるブックトークを行いました。テーマは「成長」。ウナギの成長に関する本、また視覚障がい者に関する本の紹介をしていただきました。そのあとは、「みんなで本をもちよって」というゲームを行いました。自分の好きな1冊の本の中から、「お題」に合わせた文章を探し出すというゲームで、「またやりたい」「楽しかった」との声がたくさん挙がっていました。本の楽しみ方を再発見できた一日となりました。



## 百人一首大会2年(2月3日)



節分の日に、2年国語科で学習した百人一首の大会を行いました。対戦方法は源平合戦。本来は100枚中50枚だけを並べるのですが、チーム戦のため100枚全部並べました。チームや対戦相手は、授業中に取った枚数で力が均等になるように決めました。競技に一生懸命取り組むだけでなく、勝っても負けても札の整理や畳の片付けなどを敵味方一緒に最後までやり通す姿も見られ、成長を感じました。来年も実施し、3年間百人一首を通して日本の伝統文化に親しんでほしいと思います。



## 三館コラボ(2月15日)



三館コラボとは、「原中学校・原保育園・町屋図書館」の三つが連携して、原中学校の生徒が原保育園の園児に読み聞かせをする行事です。感染症拡大のために急ぎよの延期となりましたが、当日は半年間の練習の成果を惜しみなく発揮することができました。園児からも笑い声や歓声が上がリ、大盛況となりました。これからも読書活動を通じて、地域の皆さんとのつながりを深めていきたいと思ひます。



## 原中生 ボランティア れぽーと

### 「尾久っ子ランキング」 2月3日(土)実施

尾久小学校の体育館に大勢の小学校1・2年生が集まって、一緒にたくさんのゲームをしました。一人一人が自分の役割を果たし、みんなで協力して小学生が楽しんでいる姿を見て、嬉しかったです。青少年委員の方々がたくさんのゲームを準備してくださって、とても良い経験ができたので感謝しています。(1年生女子)

## 3月行事予定

月	曜	行事	時程
1	金	伝統文化鑑賞教室(1) 都立入試(一次・前期)発表・手続き	3年1
2	土	あら BOSAI (荒川公園)	
3	日		
4	月	学年朝礼 勤労留学(2)始	
5	火	「ようこそ海外青年協力隊」講座(3)	
6	水		
7	木	卒業遠足(3)	
8	金	勤労留学(2)終	
9	土	都立入試(二次・後期)入試	
10	日		
11	月	表彰朝礼 安全指導	
12	火	各種委員会 中央委員会	B6
13	水	基礎補充教室 避難訓練 都立入試(二次・後期)発表・手続き	
14	木	卒業式予行 職員会議 校内研修	4
15	金		
16	土		
17	日		
18	月	朝礼 卒業式準備	
19	火	卒業式	特別
20	水	春分の日	
21	木	1・2年保護者会	5
22	金	大掃除 給食終	5
23	土		
24	日		
25	月	修了式 離任式	3
26	火	春季休業日始	
<b>令和6年度</b>			
4/8	月	1学期始業式	3
9	火	入学式	特別

◎ホームページに、学校だよりを掲載しています。ぜひご覧ください。